

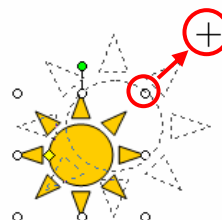
## 5-6 図形の編集

### ■大きさを変える

図形を選択し、選択マークにマウスを重ねてドラッグします。図形の角の部分でドラッグするか、[Shift]キーを押しながらドラッグすると、縦横の比率を保って大きさを変えることができます。

図形をドラッグすると、図形のイメージが点線で表示されながら実際の大きさで表示されます。

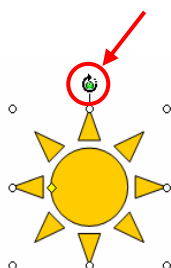
図 ドラッグすると、イメージが点線で表示される



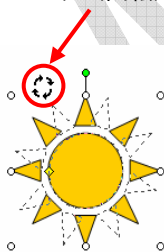
### ■回転する

Word2000 のときは「回転」ボタンが図形描画ツールバーにありましたが、2002 からなくなりました。(ツールボタンは持っている) 代わりに図形に回転させるための緑色のマークが付くようになりました。このマークをドラッグして図形を回転させます。

緑色の回転マークにマウスを重ねる



回転マークをドラッグ (回転) する



ドラッグ (回転) をやめる

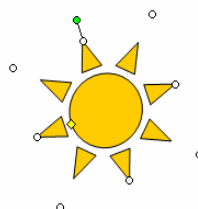
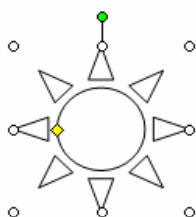


図 図形の回転

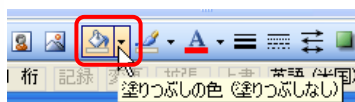
### ■塗りつぶし

図形を選択し、[塗りつぶしの色]ツールボタンをクリックし、カラーパレットから色をクリックします。

図形を選択する



ツールボタン選択



塗りつぶしの色選択



塗りつぶされた図形

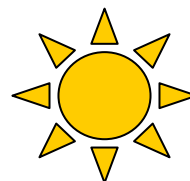
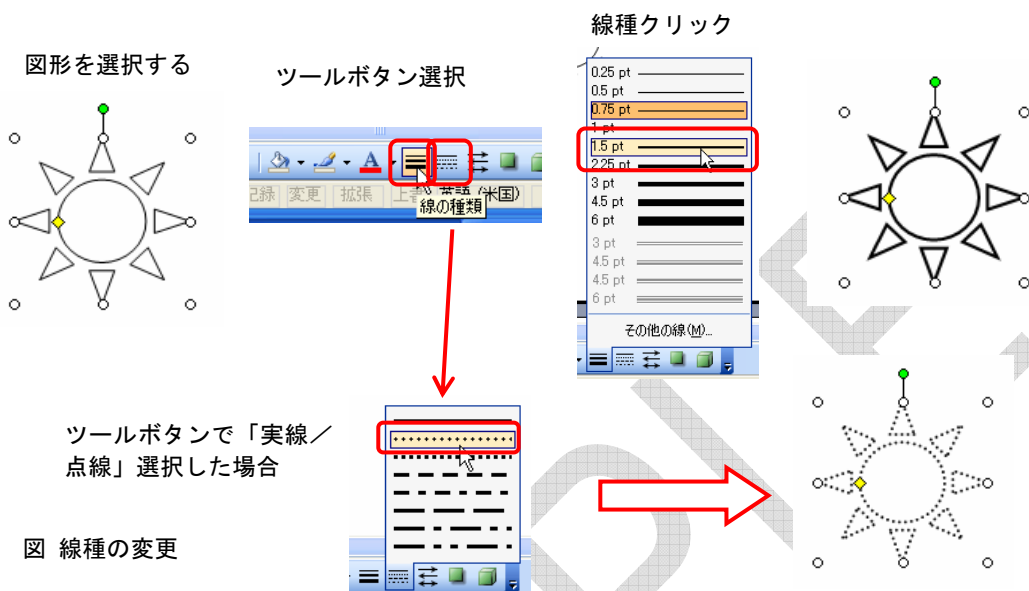


図 図形の塗りつぶし



### ■線種と種類

[線の種類]ツールボタンでは、線の種類を指定し、[実線／点線の種類]では、実線か点線を選択でき、さらに点線の場合の種類を指定できます。



### ■図形の重ね順

「ページ配置」に設定した図形は、同じページ内で後から描いた図形が手前に配置されます。同じページ内にいくつもの図形を配置している場合、重ね順がよくわからないということがあります。そのようなときは、[最前面へ移動]または[最背面へ移動]を使って一番手前か後ろに配置し、そのあと、位置を移動するように設定します。

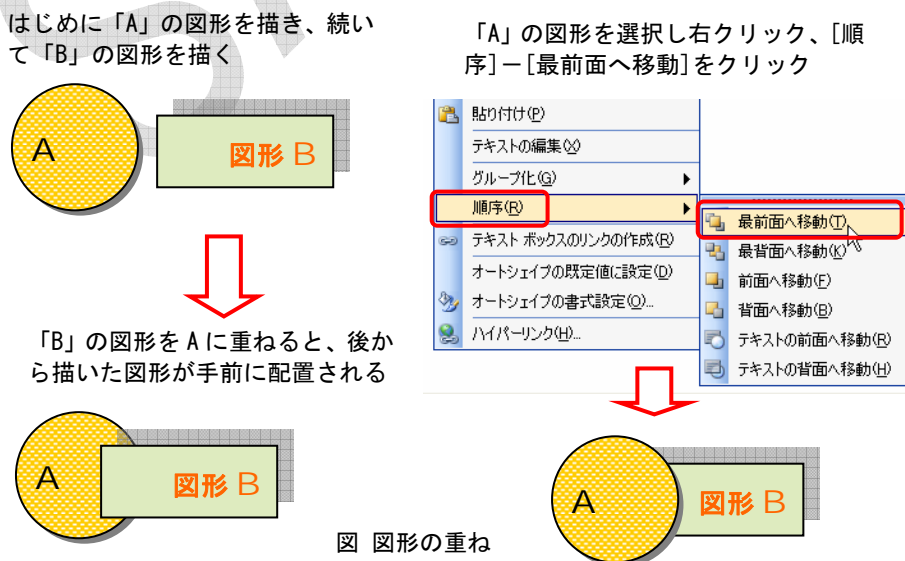
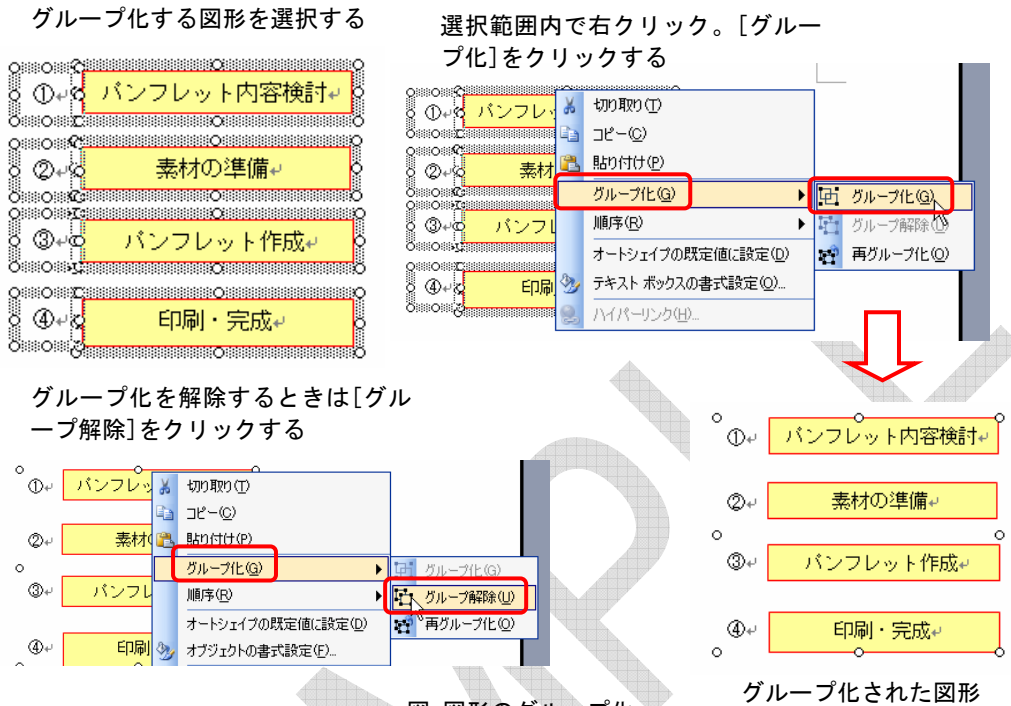


図 図形の重ね



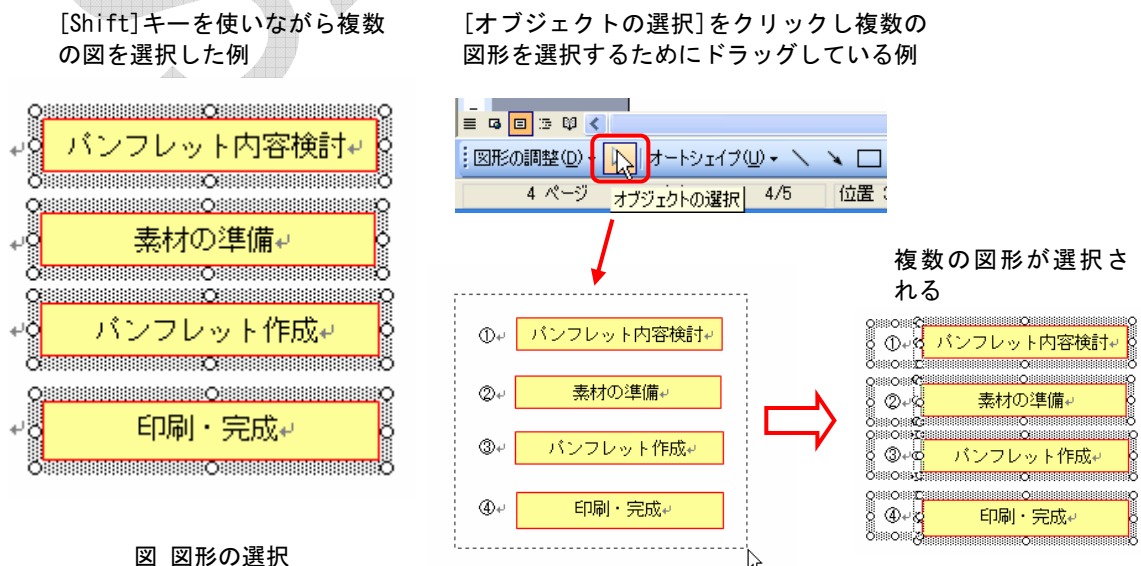
## ■ 図形のグループ化

複数の図形を1つの図形として扱うようにするのが「グループ化」です。グループ化されると、図形を選択マークは、グループ化した周囲に表示され、ひとつの図形になったことがわかります。



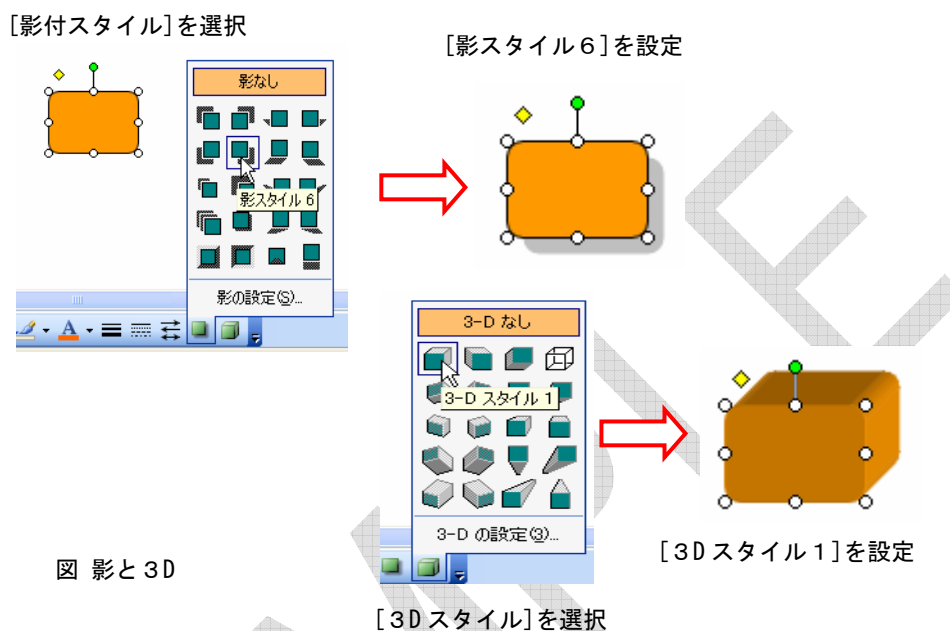
## ■ 図形を選択

図形を選択は、その図形をクリックすればよい。複数の図形を選択するときには、最初の図形をクリックしたあと、[Shift]キーを押しながらクリックして選択する方法と[オブジェクトの選択]ボタンで範囲を囲むようにドラッグして選択する方法があります。



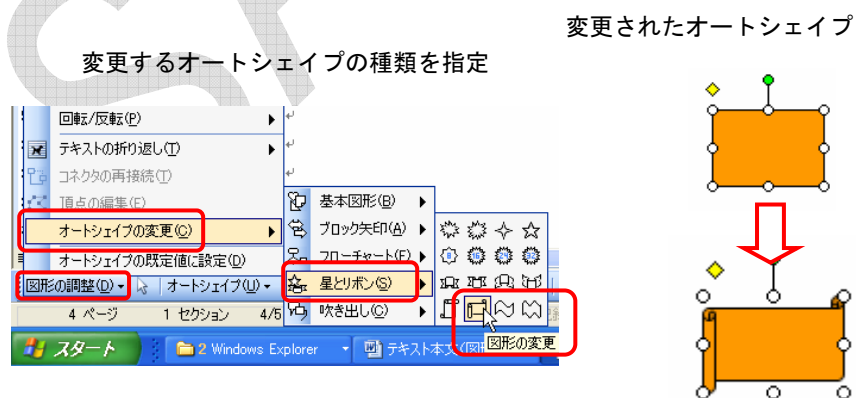
※図形を「ページ配置－背面」に設定したとき、配置した図形をマウスで選択できないことがあります。その場合は、「オブジェクトの選択」ボタンを使ってください。

### ■そのほか（影・3D）



### ■オートシェイプの種類を変える

変更する図形を選択し、[図形の調整]－[オートシェイプの変更]をクリックし、変更したいオートシェイプを選択します。





### ■変形ハンドル

オートシェイプの種類によっては、図形を選択したとき黄色のダイヤの形をした「変形ハンドル」が表示されます。このハンドルをドラッグすると、配置したオートシェイプの形状を変更することができます。

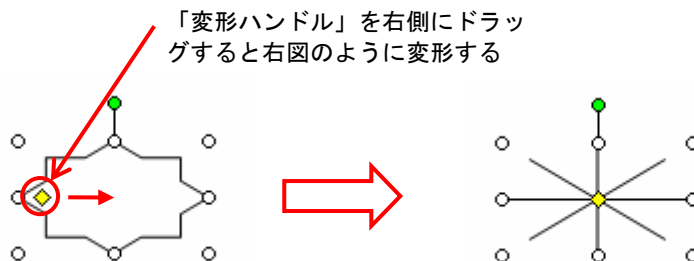


図 変形ハンドル

### ■回転の補足説明

「P44」で紹介した図形の回転は「自由回転」と呼ばれている回転で、360度自由に回転できますが、他に[図形の調整]—[回転/反転]メニューの中に4種類の回転あるいは反転メニューがあり、操作の結果は図のとおりです。

